

まだまだコロナウイルスが蔓延しています。昨日のホットニュースでもお知らせいたしましたように一番の予防は手洗いだそうです。外出して家に入る時には必ずよ〜く手洗い、そして消毒をする。水分をこまめにとる。そして人込みには極力行かない、休養を十分とるなど体調を整えて、大人も子どもも家族みんなで十分気を付けていきましょう！ 寒い日が続いたかと思うと温かくなったりと不規則な天候が続いています。園庭には霜が降り、日陰は氷が張っています。そんな中でも子どもたちは元気よく園庭で遊ぶ姿があり、園庭やお寺の梅の木のつぼみに興味津々の毎日です。

3学期に入りすみれ組さんをはじめ、どの子ども自分の興味のある活動に進んで取り組む姿が見られます。お正月が日頃の忙しさを少しでも和らげ、家庭回らんで過ごせていた子は、その後の生活もゆったり感の中で相手の事も考えながら積極的になっているようです。3学期は、慌ただしく過ぎていきますので、それだけに日一日が子どもにとって温かで・安心して自分の思いが自信を持って生かしていけるよう、園でとご家庭とで応援していきましょう。どうぞよろしくお願い申し上げます。

＜募金活動の報告会を本日太陽の部屋でおこないました。＞

第5期の「思いやる子」を願って「自分の事だけでなく、他の人への思い」が育つきっかけになることを願っての募金活動は、お休みの間、お手伝いいただいたお金を年長児さんに数えてもらい、本日太陽の部屋で報告会をしました。「私たちで集めたお金です。病気や食べ物のない子どもたちの為にお金を送ってください」と太陽の部屋で、それぞれのグループの代表の子から、数えた金額の集計と大切なお金をいただきました。(ちゅうりっぷ組・こすもす組は昨日、副園長と代表の年長児が回り、預かりました)他の人を思いやる心が育っていかれることを願っています。



本年もこのお金にこどものもりスタッフ、その他の寄付金を合わせてユニセフを通して募金として送ります。お金を数えてくれた年長児へ「どんなことがたいへんでしたか？」と聞くと「金種別に並べるのが大変だった。」「フィルムのケースに入れるのが大変だった。」「間違わないように数えるのが難しかった」等一生懸命に数えていたすみれ組さんでした。



このような善意の気持の育つ年令の時に金のお金の大切さや無駄にしない生かし方を伝えていきたいと思いますので、ご家庭でもいねいに教えていただければと思います。(この活動をきっかけに一年間続けて貯めたお金を寄付して下さった家族の方いらっしゃいました。感謝です。)



ステキな子どもたちと保護者の皆様にあらためて感謝申し上げます。

善意の募金を下のような方法で数えてきました。

各コースから数人ずつの年長さんが順にお金を数える作業を始めました。

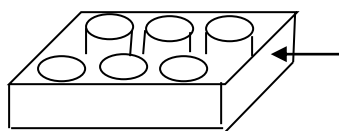
1円玉、5円玉、10円玉、50円玉、100円玉、500円玉それぞれより分けて1円玉から順番に10枚ずつ数えて、フィルムの空ケースに入れていきます。ゆっくりていねいに数えて、しかも一生懸命に間違わないよう確認しながら取り組みました。どの子ども真剣に数えたり、扱ったりしていて、時々緊張して大きく息をする子もいるくらいでした。

善意のお金の総合計は**35,376円**です (子どもたちから感激の拍手がありました)

	ちゅうりっぷ	こすもす	りんご	くるみ	ぶどう	どんぐり
①	4041	3439	3768	1858	3946	2903
②			2474	5372	4558	3017
合計	4041	3439	6242	7230	8504	5920

「家族の理解・協力に感謝申し上げます」

数えあつたお金が10枚になったらフィルムの空ケースの中に入れておく。



枚数合計	月 日 曜日		コース			
	1円玉	5円玉	10円玉	50円玉	100円玉	500円玉

この用紙は数えたお金の書き込むものです。

1	2	3	4	5
1	2	3	4	5

この数の書いてある台紙は一個ずつお金ののせて10枚にしていくものです。